

令和元年度 第1回 宗像市保健福祉審議会議事録

日 時：令和元年6月27日（木）

19時00分～20時30分

場 所：市役所北館2階 202会議室

出席委員：鬼崎会長、岡山副会長、安東委員、大隅委員、大坪委員、坂梨委員、柴田委員、
樋口委員、飛鷹委員、前村委員、間世田委員、山下委員

事務局：【健康福祉部長】北原部長 【保険医療担当部長】衣笠部長
【福祉課】恵谷課長 【介護保険課】吉武課長 【高齢者支援課】早川課長
【健康課】西川参事、花田主幹、大森企画主査、上田企画主査、小原主事
【子どもグローバル人材育成担当部長】中野部長
【子ども育成課】本田課長 【子ども支援課】高倉課長 【子ども家庭課】早川課長

【開会】（19:00）

1 開会あいさつ

（鬼崎会長より挨拶）

2 委嘱状交付

（新たに委嘱された委員の紹介。委嘱状の交付。坂梨委員、樋口委員より自己紹介。）

3 市関係異動職員の紹介

（4月1日付けで異動のあった職員より自己紹介。）

4 議事録（議事要旨）署名委員の指名

（会長により、間世田委員と山下委員が署名委員として指名され、本人承諾。）

5 報告

（1）第3次宗像市保健福祉計画の進捗状況報告について

事務局：（健康課参事より報告）

会 長： 質疑応答があれば、発言してほしい。

委 員： 資料に掲載されているそれぞれの数字について、何件行ったかはよく分かるが、
取り組みは上手くいっているのか。また改めて別に評価されるものなのか。

会 長： 評価についてはどう考えているのか。

委 員： 例えば、民生委員・児童委員による見守り活動や相談対応等の活動件数は、増やしていかないといけないものなのか、減らしていかないといけないものなのかわからない。どういう風に考えたらいいのかお聞きしたい。

事務局： 一概に申し上げることはできないが、数字の増減に係る特記事項については、今後の方針の中に掲載している。

委 員： 第3次の計画策定時には、目標値などを設定したのか。

事務局： 数字については、経年の状況が分かるように掲載しているだけである。しかし、それぞれの施策、事業に対して（市の事務事業評価で）目標値を設定し、施策評価をしている。今回配布した資料については、お示ししておらず、結果的にわかりにくいものとなり、申し訳ない。

委 員： 計画策定時には、年度ごとの数値目標があったのではないか。施策が多岐にわたって展開しているため、取り組み状況を実感がたい。今後の課題や力を入れて取り組むことなど、追加で示していただければよかった。

会 長： 第3次の取り組みについては数的には示してあるので、第3次を踏まえての今後の課題については、第4次の計画の中で取り入れていくのではないかと思われる。委員からのご指摘や質問のあった点については、今後の計画づくりに活かしていかないといけない。

委 員： 障がい者が住み慣れた地域で生活するためにとあるが、宗像市には医療的ケアの子どもが入所できる場所がない。施設の検討をしてほしい。また、必要なサービスや支援を受けるための相談支援体制の充実に取り組むとあるが、18歳を超えると、子どもの補装具が簡単にできない。子どもが高校生の時に補装具を作り、大事に使用してきたが、10年経過して修理を依頼したところ、修理できなかった。なかなか生活しにくい状況である。

会 長： 医療的ケアの取り組みについて、不足しているところをどう考えていくのかというご意見であった。

委 員： 軽度の障がい者に対しては充実しているが、重度の障害者に対して不足している。

会 長： 貴重なご意見も踏まえて、今度の計画にどこまで組み込んでいくか検討していかないといけない。

委 員： 住民健診のところで、健診率があまり上がっていない。今後の方針のところで、情報発信するとあるが、効果はどうなのか。

事務局： 5年間未受診者の健診率は伸びている。数年に1度健診を受ける方々の健診率も伸びている。

委 員： 目標数値はあるのか。

事務局： 40%を目指しているが、厳しい状況である。しかし、個人で好きな病院を選び、しっかり受けている印象もある。住民健診だけではない範囲で、受診をされている方も多い印象がある。

会 長： 国等が考えている目標に対しての取組みが必要である。

委 員： 受診率が増加することによる早期発見で、市の財政負担は減るのか。

事務局： 相対的に見ると、そうである。

委 員： 健診結果相談会について、平成27年度の参加人数は多いが、その後、少ない。原因があるのか。

事務局： 平成28年度に保健指導の実施方法を変更した。健診結果相談会を開き、健診結果を返しながらきちんと説明をしていたが、健康意識の高い方は来られ、結果の悪い方はなかなかお会いできない状況であった。すぐにでも医療に繋いだ方がよい方や、生活習慣について詳しく説明をした方がよい方もいるので、待つ姿勢から積極的にコンタクトをとるように変更した。そのため、このように相談会自体の人数は減ってきている状況である。

委 員： わかりました。

会 長： このようにやり方がかなり変わったということであった。他に質疑等ないか。

(質疑等なし)

(2) 第4次宗像市保健福祉計画について

事務局： (健康課より説明)

会 長： 第4次宗像市保健福祉計画に取り組むということで、理念は変更や修正があると考えていいのか。

事務局： ご意見があれば、検討していきたい。

会 長： 基本計画の体系については、第3次を踏襲していくというところで、第3次に課題となった点を修正等していく必要があると思う。何か質疑等があれば、発言してほしい。

委 員： 事務局の説明があった時点で審議に入ったのか。それとも第4次のアウトラインの説明であったのかがわからない。

会 長： 事務局が考えているスケジュールも含めて話してもらおうとわかるのではないか。

事務局： 予定としては、今から基本計画案を作成するので、秋ごろに2回程度基本計画案について審議していただきたい。

委 員： いつから審議に入り、何回審議するのかを示し、それから第3次を踏まえた骨格や重点事項などの説明に入るのではないのか。どこから審議に入っているのかが見えない。スケジュールを紙ベースで委員に示してもらえないか。

会 長： 今日でなくても、後日スケジュールをお送りいただきたい。

委 員： 今日、第3次を踏まえて第4次をつくるということと、6章立てていくということを承認しないといけないのではないか。

会 長： 基本的には第3次を踏まえ、修正等はあるかもしれないが、基本計画の体系を6章立てていくということをお認めいただきたい。それから、後日委員にタイムスケジュールをお送りし、委員の審議する時期などを示していただきたいと思う。

委 員： 今回の第4次計画の策定にあたって、入口段階で取り組む姿勢について確認しておかなければならない視点がもう一つある。社会福祉法の改正あるいは介護保険法の改正の中、地域共生社会を目指していくということが大きく打ち出された。分野を超えた地域生活課題を総合的に支援していくという視点が謳われている。今回の改正で、この計画はいくつかの計画の上位に位置づけられるよう変わった

のではないかと思います。その辺りを共通認識として持つておかないといけない。これからの作業で共有できたらと思う。

会 長： 制度的な動き、政策的な動向、地域包括ケアの具体的な取り組みなどを勘案し、高齢者、障がい者、子どもに対する支援を地域の中での取り組みを整理していくことがこの保健福祉計画である。総合福祉計画の意味合いが強い計画である。これから整理、作業を進めていただきたい。

委 員： 第3次を踏襲していくということはいいと思う。また、会長の言われていることは当然のことと思うが、今日提案のあった「協働」というキーワードを入れた理念についても承認して欲しいと言われているのではないかな。

会 長： 理念の部分については、また次回お諮りしていく。

委 員： 今日とは別にすることか。

会 長： そうである。

委 員： 制度の変更、実情の変化があり、市の動向や市民のニーズも変化している。その中で、この6章立てで網羅できているとは思いますが、地域福祉課題がこれでいいのかという議論もある。これから計画を作っていく中で、一定の説明ができる資料を用いて、議論してもらわないといけないのではないかな。

会 長： いずれにしても（今後、審議できる資料を）委員に送るようお願いしたい。

委 員： 確認だが、第4次は令和2年度からの計画か。

事務局： そうである。

委 員： 先ほどご意見のあった医療的ケア児に対する支援など改善していかないといけない点は、これからの第4次に反映していくという認識でよいか。

会 長： どういう組込み方にするかにもよるが、それらも視野に入れて取り組んでいかないといけない。

委 員： 次回からきちんとスケジュールを組んで出してもらえるとと思うので、今日は基本的な考え方だけ話してもらったと考えてよいのではないかな。

会 長： 決意表明を含めたスタートラインのところを話してもらったということで、理解していただければと思う。

委 員： 市民アンケートについて、母数や回収率はあるのか。

事務局： 作り込み前なので、今後きちんと示していきたい。

会 長： 他に質疑等ないようなので、次の報告に移る。

(3) 宗像市自殺対策推進計画について

事務局： (健康課より報告)

会 長： 質疑応答があれば、発言してほしい。

(質疑等なし)

6 その他

会 長： 今後の審議会についてスケジュールも含めて、事務局から説明をお願いする。

事務局： ご指摘いただいた第4次保健福祉計画策定スケジュールを、後日委員の皆さまにお示ししていきたい。複数回になるかと思うが、日程調整をした上で、審議会を開きたいと思う。ご多忙中だとは思いますが、ご出席、ご審議をお願いする。

会 長： 以上で終わりたいと思う。

事務局： (健康福祉部長より閉会の挨拶)

【閉会】 (20 : 30)

令和元年8月6日

署名 _____ 山下 泰美 _____

署名 _____ 間世田 勇作 _____